

ウェブサイトはこちら!



福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2017年

月刊 いちえふ。

9月

INDEX

■ いちえふのいま

3号機にカマボコ型の屋根を設置!

■ 1Fを守る仲間たち

- 雑固体廃棄物焼却設備運転などに携わったみなさん
- 1~4号機雨水移送設備設置工事などに携わったみなさん

■ KY Book【第4回】

■ いこいの時間

まちがい探し

プレゼント

福島名産の
お菓子の詰め合わせ



とびっくす



手すりにつかまりましょう

動作補助として手すりをつかみましょう。階段の上り下りはもちろんですが、手すりにつかまって体を支えることで一連の動作を行うときにかかる体への負担が軽くなります。



全国労働衛生週間です

健康づくりに取り組みましょう。十分な睡眠、入浴、負担にならない程度の運動をするなど、疲労回復・気分転換が有効です。



尾瀬の草紅葉が見時です

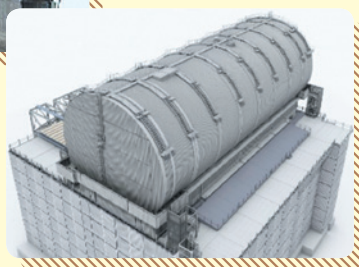
福島県檜枝岐村から尾瀬に入れることをご存じですか? 尾瀬では、山より先に湿原の草木が紅く色づくため、山の緑と合わせり名画を思わせる風景を楽しめます。



いちえふのいま



カバー完成イメージ

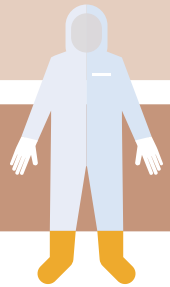


3号機にカマボコ型の屋根を設置!

燃料の取り出しに向けて、カマボコ型のドーム屋根の設置を始めています。

1つ目の屋根は、①架台に載せる、②滑らせる、③固定、④外装材(フタ)の取り付けといった工程を終えて、8月29日に設置が終わりました。

9月には2つ目の設置を始める予定です。



多くの人に1Fに関心を 持ってもらい復興に貢献したい

1F 構内の作業で使われた防護服、靴、ヘルメットなどの廃棄物は、構内にある雑固体廃棄物焼却設備で安全に燃やして小さくして保管しています。今回は、その設備の運転や管理の業務、1F 構内の放射線量のデータを公開する業務をしているみなさんにお話をうかがいました。

—— どのような仕事をされているのですか。

長谷川さん：雑固体廃棄物焼却設備の運転・保全チームで、放射線管理、主に個人の被ばく線量管理をしています。

大関さん：電気・計装設備の保全作業に従事しています。2017年6月から今の仕事を担当しています。

加井さん：運転操作をしたり、前処理業務といった焼却前に廃棄物を分別する業務などを担当しています。

大内さん：データ公表チームのメンバーとして、地下水や海水に含まれている放射能濃度の観測データを作成しています。

メッセージ

地元の復興と1Fの廃炉に少しでも役立ちたい
という思いで、力を合わせて頑張っています。



(写真左から)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 加井 浩之さん (東京パワーテクノロジー) | 2 川端 敏行さん (日本原子力発電) |
| 3 小林 隆さん (原電エンジニアリング) | 4 大関 宗則さん (日本原子力発電) |
| 5 大内 孝敬さん (原電エンジニアリング) | 6 長谷川 渉さん (日本原子力発電) |



廃炉作業を行う日本原子力発電福島事業所のみなさん

福島を伝えていきたい



—— この仕事をやってよかったと思えるのは
どういうときですか。

加井さん：1F 構内に「使用済保護衣等保管量の推移」のグラフが公表されていますが、雑固体廃棄物焼却設備が順調に運転されていくと、その折れ線が右下がりになっていきます。われわれの仕事が役に立っているんだなあと感じます。

—— 1Fではどのようなことを考えて仕事をしていますか。

川端さん：焼却炉の運転を進めることで廃棄物が減れば、少しでも復興に貢献できるのではと思い仕事をしています。

小林さん：私たちが先頭となって福島を伝えていきたいです。若い人もぜひここに来て頑張してほしいですね。

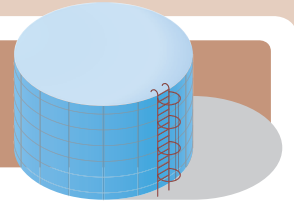
お仕事内容

雑固体廃棄物焼却設備運転・保全業務、データ公表業務

日本原子力発電が中心となり業務を実施。
雑固体廃棄物焼却設備運転・保全業務チーム
は約20人、データ公表業務チームは7人。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <http://1f-all.jp/interview/36/>

37 1～4号機雨水移送設備設置工事 などに携わったみなさん



過去の原子力発電所での 経験を生かし、1Fの力になりたい

汚染水^{おせんすい}をためるタンクの敷地^{しきち}内に雨水がたまると、それがまた汚染水^{おせんすい}となる恐れがあります。その雨水をポンプでくみ出し、PE管（ポリエチレン製の排水^{はいすい}管）で別の場所に移送する設備を設置した、関電プラントとその協力会社のみなさんにお話をうかがいました。

安全や効率を考え作業を進める

—— お仕事をどう分担^{ぶんたん}されているのですか。



田保さん：作業全体を管理しています。雨水移送設備の工事は以前から続いて行われていて、関電プラントは2016年6月から始まった第3期工事-1から参入しました。まもなく第4期として別の場所で同じような工事にとりかかる予定です。

上野さん：私たち岬工業は、排水管を設置する作業のほか、仮設の排水ホースを取り付ける作業などを行っています。私は主に現場の総括^{そうかつ}をしており、藤本が排水^{はいすい}管を通す経路の図面^かを描く仕事、岸下が現場^{ほうしゃせん}の放射線管理をしています。

岸さん：作業に必要な足場を組んだり、排水^{はいすい}管の支持台設置を行っています。排水^{はいすい}管は足場に使われる鉄製のパイプを組んで下で支えるかたちになっています。また、排水^{はいすい}管の継ぎ目^つをつないでいく「融着^{ゆうちゃく}」という作業もしています。



雨水移送設備PE管他設置工事に取り組むメンバー

メッセージ

原子力発電所での作業経験を生かし、オールジャパンの一員として、ともに頑張^{がんば}っていきましょう。



(写真左から)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 上野 政之さん(岬工業) | 2 岸 信幸さん(岸組) |
| 3 田保 翔伍さん(関電プラント) | 4 藤本 和彦さん(岬工業) |
| 5 岸下 克己さん(岬工業) | |

—— 仕事を進めるうえで何に気をつけていますか。

藤本さん：経路は、必ずしも短ければいいわけではありません。途中に草むらがあると、放射線^{ほうしゃせん}量が高い可能性があるため、全面マスクや防護服などの装備^{そうび}が必要になります。すでにある配管との兼ね合いも考え、安全で効率的な工事ができるようにしなくてはなりません。

岸下さん：1F構内はエリアごとに装備^{そうび}が決められており、同じエリアでも装備^{そうび}を追加するかどうかの判断は企業に任せられています。作業場所や作業内容を考え、相談しながら装備^{そうび}を決めていくようにしています。

お仕事内容

1～4号機雨水移送設備PE管他設置工事

タンク敷地^{しきち}内にたまった雨水を移す配管工事。第3期工事-1から、関電プラントとその協力会社が担当^{たんとう}している。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <http://1f-all.jp/interview/37/>



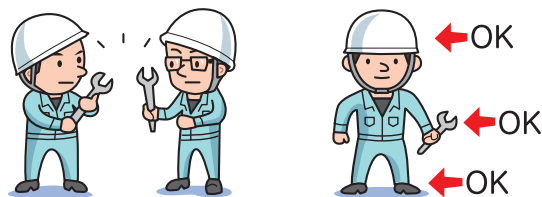
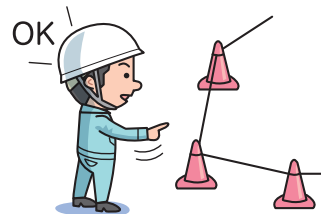
第4回

CBA
チェック ビフォー アクション
(Check Before Action)

作業開始前に現況を認知し、

トラブルや災害につながらないようにチェックしましょう。

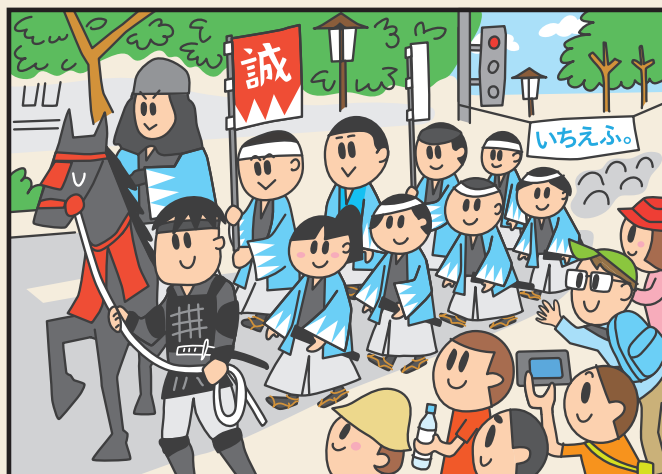
- そのエリアにどのような保護された設備があるか、そこに立ち入ってもよいか
- そのエリアにどのような危険があるか
- どのようにトラブル、災害を防止できるか
- 適切な安全装備品をすべて着用しているか
- ほかに何かおかしい点はないか



いこいの時間

まちがい探し

今月はまちがい探しです。「会津まつり」の絵が2つ。
とてもよく似た絵ですが、まちがいがかく
れています。まちがいがかく何個あるかわかりますか？



応募方法・プレゼントのお受け取り方法

正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

入退域管理棟、福島第一登録窓口通用口にある応募箱に
必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 9月20日～10月4日

- *応募用紙は応募箱横に設置しています。
- *当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- *答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

今号のプレゼント

福島名産のお菓子の詰め合わせです。

※商品の写真は異なる場合がございます



1FOR
ALL JAPAN
鹿 炉 の い ま、あ し た

ウェブサイトの紹介

<http://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみな
さんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年
10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイト
でも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。



月刊いちえふ。
2017年9月号

【発行日】2017年9月20日

【発行】

1 FOR ALL JAPAN 事務局
(東京電力ホールディングス SC室)

【お問い合わせメールアドレス】
info@1f-all.jp